

平成22年7月号

名古屋ウエスタズ事務局
2010年7月11日発行
Vol.114



名古屋ウエスタズのモットー

礼儀正しくする
一生懸命やる
基本通りやる
約束を守る
思いやりをもってやる

はじめに

サッカーのワールドカップ南アフリカ大会では日本代表が予選リーグを勝ち抜きました。そして決勝トーナメント1回戦パラグアイとの試合では120分も(ふつうは90分)戦い、惜しくもPK戦で負けてしまいました。試合後の岡田監督のインタビューで“選手たちは一人ひとりが監督の考えているプレーを良く理解してプレーをしてくれたから良い試合が出来た”とっていました。ウエスタンズの選手も練習中に監督の言っている事を良く理解して次のプレーにつなげましょう。もし分からない時はその場か休憩中に聞きましよう。勉強でも分からない問題が解けると面白くなるしわからないままやっていると嫌になってしまいます。

野球はひとつのプレーでも色々な場面によって次のプレーが変わってきます。ボールに触らない時でもカバーなどで動かなければなりません。試合をやっているつもりで色々な場面を考えながら練習して下さい。練習でできない事は試合でもできません。がんばりましよう。

6月の成績

Aチーム

H22.6.12(土)

東海団地 1回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
リュウベースボールK	0	0	0					0
ウエスタンズ	3	2	7					12

H22.6.13(日)

フレンドリーグ 7試合目

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
舟入ベアーズ	0	0	2	0	0	0	2	4
ウエスタンズ	0	0	0	0	0	0	0	0

H22.6.27(日)

フレンドリーグ 8試合目

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタンズ	0	0	0	0	0			0
守山ボーイズ	0	0	0	0	0			0

Cチーム

H22.6.6(日)

第18回 吉田杯教育リーグ 4回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
旭丘スカイシャークス	1	0	0	0	0	3		4
名古屋ウエスタンズ	4	1	0	1	1	X		7

H22.6.13(日)

第16回しらすぎ教育リーグ 3回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
西尾張スラッガーズ	0	2	0	1	1			4
名古屋ウエスタンズ	1	0	3	4	X			8

H22.6.19(土)

第18回 吉田杯教育リーグ 5回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	計
名古屋ウエスタンズ	0	1	1	1	0		3
名古屋ドジャース	1	0	0	1	0		2

H22.6.27(日)

第18回 吉田杯教育リーグ 6回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	計
名古屋ウエスタンズ	0	4	2	0	0	2	8
愛知BCJ	1	1	2	2	0	0	6

試合結果のまとめ

Aチーム試合結果

フレンドリーグ 1敗1分
東海団地 2回戦進出

Cチーム試合結果

第16回しらすぎ教育リーグ 3回戦勝ち
第18回吉田杯教育リーグ
4・5・6回戦勝ち
予選リーグCブロック優勝トーナメント進出

チョット一言コーナー

【Aチーム】

浅野コーチ

野球って考えてするスポーツだよね！

今年の1月から WESTANS にお世話になっている陽太の父です。

息子は、小学校1年から学区のソフトボール同好会で遊びの延長として仲間と楽しくやってきました。しかしそんな仲間（先輩）が参加した小学校の野球部の試合「中日大会」を観戦して唖然としました。確か1回戦は守山区の小学校との対戦だったのですが、ノーヒットで点がポンポン入ってしまいます。原因は色々ありましたが、ソフトボールと野球は似ていますが、違うと云うことを認識した場面でした。息子は中学に入っても野球がやりたいと云うので、このままソフトボールをしていても野球は上達しないと思い、WESTANS にお世話になることにしました。

野球のプレーそのものも、その意味も全く知りませんでしたから、やること成すこと全く格好になっていないので、最初の頃は練習が終わった後に小学校などで補習もしました。まだまだ、チームの皆さんの技術レベルに追いついていないので、色々ご迷惑をかけますが、ご指導をお願いします。

今、ワールドカップのグループリーグが終わったところです。サッカーもチームプレーで行うスポーツです。格上を下してニッポンが予選を通過しました。すばらしいチームディフェンスによって最小失点に抑えたことが勝因の一つだと岡田監督やマスコミも言っています。でもそのチームプレーをするためには、個人個人のプレーがしっかりできて初めてチームプレーができるのだと思います。

WESTANS のみんなも試合に勝ちたいと思って挑んでいると思います。どうすればチームが勝てるか、あるいは負けないプレーができるかを考えて一人ひとりが動くことが必要です。その試合に出ている選手はもちろんです。出ていない選手の人たちもチームが勝つためにはどうすればいいのか、大きな声出して試合に出ている選手を励ましたり、指示や注意を伝えるのも大事なことです。

深夜の番組ですが、「大きく振りかぶって」という野球アニメが放送されています。このアニメは野球というスポーツをしていくためにどんなことを考えて、見て、行動するかを描いています。本格的な野球を体験していない私にはとても勉

強になります。お母さんも「おお振り」を見て、こんないっぱい考えながら野球ってするの？すごく大変なんだね。野球が出来る人って頭良いんだ。と言っています。

WESTANS のみんなも自分ならどう判断する？どういったプレーをする？などと色々と考えながら見ると、自分たちが野球する際に何を考えて行動すれば良いか、に役立つと思います。

監督もコーチも母もみんな応援しています。大きな声を出して元気いっぱいグラウンドでプレーしてください。

安田母

小川原監督 佐野コーチ

ウエスタンズの関係者保護者のかたには 親子ともども いつも お世話になって おります ありがとうございます。

A チームの光介の母です。光介がウエスタンズに入団して3度目の夏がやって来ました。ここまで頑張ってくれたのも皆様のお蔭だと感謝しております。

今年も恒例の合宿がもうすぐですが普段出来ない事を一つ一つ自分のものにして精神的にも、技術的にも大きく成長して下さい。母達はいつも皆を応援しています！頑張ってくださいね！

最後に、一緒に頑張ってきた A チームの皆様 笑顔で揃って卒団を迎えましょうね。楽しみにしています。

氷室母

監督・コーチをはじめウエスタンズ関係者の皆様 いつも大変お世話になり ありがとうございます。

W杯で日本がオランダに負け もとより耳障りだったブブゼラの音が梅雨以上に鬱陶しく思えたのではないのでしょうか... ㊦

先日、某高校野球部の顧問の方とお話しをする機会があり、こんなお話しをしました。

「TVなどでみる高校球児はさわやかで好青年に見える!と世間では言われますが、しかし実際はそうでもないですよ。“やんちゃ”で“おうちゃく”ばかり。“さわやか”なんて言葉とはほど遠い奴らばかりですよ!(笑)」

私も思わず笑ってしまいました。

そして、私の頭にウエスタンズの選手たちの姿が思い浮かびました。

あなたたち選手はどうでしょう?グラウンドでは“さわやか”?とは言えないまでも、まあまあ。まあまあ“さわやか”です。

でもグラウンドを離れると...

2面性を持ち、使い分ける素質は既にあるようですね。

今年度からウエスタズは奉仕活動として、河川敷の cleanup 活動が始まりました。あなたたちがこうして野球ができるのも、たくさんの方々に助けられ、協力していただいているおかげです。そのことを忘れず、感謝の気持ちがあるのなら、cleanup 活動中も“さわやか”であって欲しい。と、願っています。

cleanup という単語は野球用語としても使われます。野球少年がこの cleanup を汚すことのないよう、支えてくださる方々への感謝の気持ちを胸に、恩返しをしていってください。

お知らせ

*次回8月号ではA父コーチ・母のコメントを掲載する予定です。

よろしくお願ひします。

編集事務局 奥西
編集者：那須、奥西